




ホトトギス

なかぬなら殺してしまへ時鳥 織田右府
 鳴かずともなかして見せふ杜鵑 豊太閤
 なかぬなら鳴まで待よ郭公 太権現様



これらは松浦静山によって書かれた『甲子夜話』に登場する、詠み人知らずの詩歌です。
 上から順に織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の三人の性格を端的に表現しているとされ、現代でもよく知られています。
 「ホトトギス」は、それぞれの武将になって、自分の詩歌を完成させるカードゲームです。

【内容物】

武将カード 3 枚
 上五カード 10 枚
 中七カード 13 枚
 下五カード 10 枚
 説明書 1 枚 (本書)



ウラ オモテ



オモテ

【準備】

武将・上五・中七・下五カードを分けておきます。

最近戦国武将の子孫を見た人から順に武将カードを伏せたまま 1 枚ずつ引き、自分の前でオモテ向きにします。

信長のプレイヤーは偉そうにプレイしてください。秀吉や家康のプレイヤーは、かしこまりながら「信長様」「おやかた様」などと呼ぶと気分が出るでしょう。

まず「家康」のプレイヤーが「下五カード」をシャッフルして全員に一枚ずつ配り、残りをウラ向きのまま山札として中央に置きます。次に「秀吉」のプレイヤーが「中七カード」を配り、下五カードの右隣に山札として置きます。最後に「信長」のプレイヤーが「上五カード」を配り、中七カードの右隣に置きます。

配られた 3 枚のカードのオモテ面を他のプレイヤーに見えないように手にもち、ゲームが始まります。

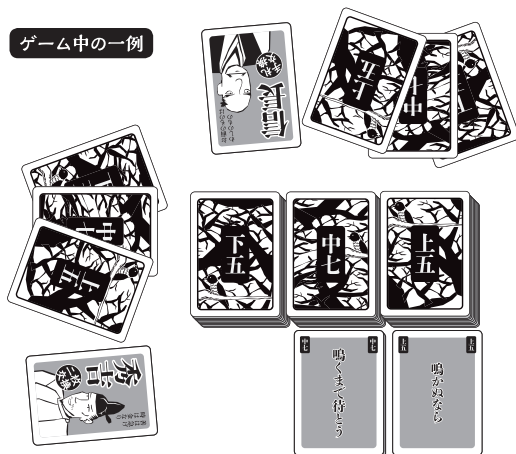
【遊び方】

ゲームは必ず信長のプレイヤーからはじめ、以降は時計回りにすすめます。

自分の番になったら手札からカードを一枚選び、同じ種類の山札の手前にオモテ向きに置いて捨札とし、その山札の一番上から一枚引いて手札に加えます。これを繰り返し、自分の武将の詩歌の完成をめざします。

(※ 2 枚目以降の捨札は上に重ねていきます。また、このゲーム内において交換されるカードは同種のみです)

ゲーム中の一例



このゲームでの完成の詩歌は以下の 3 つになります。

武将	上五	中七	下五
信長	鳴かぬなら	殺してしまえ	ホトトギス
秀吉	鳴かぬなら	鳴かせてみせよう	ホトトギス
家康	鳴かぬなら	鳴くまで待とう	ホトトギス



【武将の能力】

自分の番には、山札との交換よりも強力な、武将の能力による交換をすることもできます。能力は何度でも使えます。

武将	能力
信長	他人の手札と一枚交換できます（交換時はウラ向きで）
秀吉	山札と二枚交換できます（同種を2回交換はできません）
家康	一番上の捨て札と手札を一枚交換できます



【正念場】

あと一枚で完成するときには「正念場」を宣言し、武将カードを横向きにします。

配られた手札がいきなり「正念場」の場合はすぐに宣言してください。後述しますが、武将が替わったことによって「正念場」になった場合もすぐに宣言してください。

「正念場」を宣言していないプレイヤーはあがれません。「正念場」を忘れて手札が完成してしまった場合は、そこで交換せずに宣言だけをして一周待ち、自分の番がきたらあがることができます。

信長のプレイヤーで配られた手札がいきなり完成だった場合、秀吉の能力で完成した場合は宣言なしでもあがれます。

【諸行無常】

上中下それぞれに一枚ずつ「諸行無常カード」が入っており、これが場に出されると強制的に全員が武将カードを右のプレイヤーに送ります。以降は送られてきた武将でゲームを進めます（カードを出したプレイヤーは抜けた手札を山札から補充するのを忘れずに）。

諸行無常によって「正念場」になった場合は宣言し、「正念場」でなくなった場合は取り下げます。

諸行無常によって詩歌が完成した場合、自分の番がきた時点で勝利となります。

（※諸行無常……この世のすべてのものは変化し続けていて、永久に不変なものはないということ）



【勝敗】

最初に詩歌を完成させたプレイヤーの勝利です。完成したら「できました」「整いました」「予は満足じゃ」などと言ってからゆっくりと手札を公開し、声に出して詠みましょう。

はじめに配られた手札で完成していた場合は、すぐに「正念場」を宣言し、自分の番がきた時点で勝利となります。

山札がなくなった場合、信長の能力を1回だけ使えます。それでも誰もあがれない場合、家康のプレイヤーの勝利となります。

間違った詩歌であがってしまった（手札を公開してしまった）場合は負けになり、武将カードとともにゲームから抜けます。以降残った武将カードでゲームを続け勝者を決めます。

【特別ルール】

基本的には3人で遊ぶゲームですが、2人でもできます。武将カードを1枚ずつ引き、余った武将を見える場所に置いて仮の3人目として使い、諸行無常で入れ替えます。あとは一緒です。

捨て札に「古池や 蛙飛び込む 水の音（松尾芭蕉）」や「柿食えば 鐘が鳴るなり 法隆寺（正岡子規）」が完成したら諸行無常と同じ効果を発動してもかまいません。他にもおもしろルールを考えて遊んでください。おもしろいのができたら、ぜひメールやTwitterで教えてください。

【カードリスト】

各山札のカードリストです。

上五	中七	下五
諸行無常 1枚	諸行無常 1枚	諸行無常 1枚
鳴かぬなら 3枚	殺してしまえ 2枚	ホトトギス 3枚
泣かぬなら 1枚	鳴かせてみせよう 2枚	ホールインワン 1枚
鳴かぬなら 1枚	鳴くまで待とう 2枚	待てねえよ 1枚
鳴けよこら 1枚	鳥屋へやれよ 1枚	ホーホケキョ 1枚
鳴いちゃった 1枚	もらっておけよ 1枚	キリギリス 1枚
古池や 1枚	蛙飛び込む 1枚	水の音 1枚
柿食えば 1枚	鐘が鳴るなり 1枚	法隆寺 1枚
	キジも鳴かずば 1枚	
	明日またくる 1枚	
合計 10	合計 13	合計 10

ゲームデザイン・イラスト・制作：出嶋 勉

WEB: www.decoctdesign.com

Twitter: @decoct

Mail: decoct@gmail.com

※ decoctdesign はフリーランスのグラフィックデザイナー出嶋勉の個人プロジェクトです。

**decoct
design**
decoctdesign.com